

中央ほうかつ だより

第 99 号

回覧

配布地区：相生・六切・朝日・春日



世代をつなぐ笑顔の輪！地域のイベントに参加しました

8 月 1 日「相生地区サマーフェスティバル」、8 月 9 日「春日地区ふれあい夏まつり」に参加しました！世代を越えたつながりこそが、誰もが安心して暮らせる地域づくりの第一歩です。今回は子どもたちに向け、楽しみながら地域や福祉に親しんでもらえるブースを出展しました。

相生地区サマーフェスティバル ～心をつなぐ認知症紙芝居～

認知症について紙芝居とクイズで知ってもらいました。参加した小学生からは、「お年寄りが困っていたら声をかけようと思った。」「認知症のことが分かった。」保護者からは「認知症と聞くと偏見があったが、偏見を持たず理解していくことが必要だと思った。」という感想がありました。世代を越えて『認知症』への理解を深める、貴重な時間となりました。



春日地区ふれあい夏まつり ～見えにくさを実感！高齢者体験～

高齢者の視覚体験ゴーグルを着用し、豆つかみをしてもらいました。加齢に伴う目の変化として、視界が黄色く濁って色が分かりにくくなる、光が減って暗く感じる、ピントや視野が狭くなるといった特徴があります。

体験した子どもや保護者からは、「見えにくい。」「高齢者の大変さが分かった。」「夜は見えにくくて大変ですね。」などの感想がありました。高齢者の体の変化を知るとは、相手を思いやる第一歩です。



今回の体験をきっかけに、身近なお年寄りの気持ちに寄り添える温かい地域を、皆さんと一緒に作っていったら嬉しいです。